

十勝川中流部市民協働会議_活動記録 (7)

帯広工業高等学校 環境土木科 3年生への防災に関する授業

- 日 時：平成 30 年 6 月 11 日（月） 12：30～15：20
- 参 加 者：帯広工業高等学校 環境土木科 3 年生 40 名
行政機関 3 名
十勝川中流部市民協働会議 4 名
- 講義内容（1）：水の災害について学ぶ（帯広開発建設部 治水課 濱中専門官）
- 講義内容（2）：北海道管理河川と防災（帯広建設管理部 治水課 片岡主査）
- 講義内容（3）：災害に備えて今できること（帯広市総務部総務課防災係 高野主任）
- 場 所：帯広工業高等学校 実習棟 2F パソコン室



始業時の挨拶の様子



講師 3 名と十中協の和田氏



授業の風景

講義 1. 水の災害について学ぶ（講師：帯広開発建設部 治水課 濱中専門官）

講義内容は、北海道開発局の仕事、過去の洪水履歴や洪水と氾濫の種類などで、動画を交えて説明していただきました。

また、日本や北海道における河川の特徴、洪水から住民を守る施設の紹介、河川情報の入手の方法、避難する上でのポイントやハザードマップの見方、そして避難時の心得などについて説明がありました。

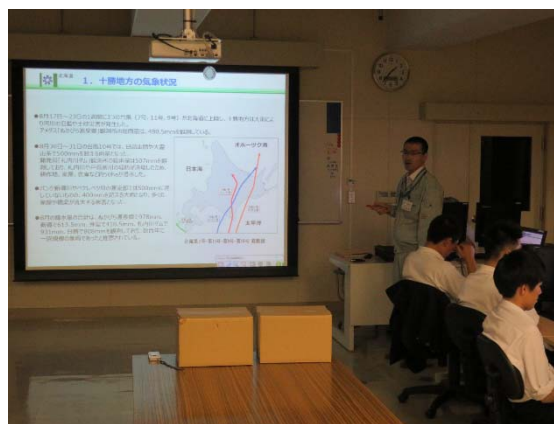


濱中専門官による講義風景

講義 2. 北海道管理河川と防災（帯広建設管理部 治水課 片岡主査）

講義内容は、1級河川と2級河川の違いや十勝管内の河川の数（205の1級河川と19の2級河川）など河川管理について説明がありました。

その後、平成28年に発生した台風による河川災害の紹介と復旧状況の説明。特に河川被害が大きかった「ペケレベツ川」、「パンケ新得川」、「芽室川」の被災状況と復旧工法について説明がありました。また、今後のソフト対策として災害に対する整備方針や維持管理方法、災害に備えた備蓄や訓練などの紹介もありました。



片岡主査による講義風景

講義3. 災害に備えて今できること（帯広市総務部総務課防災係 高野主任）

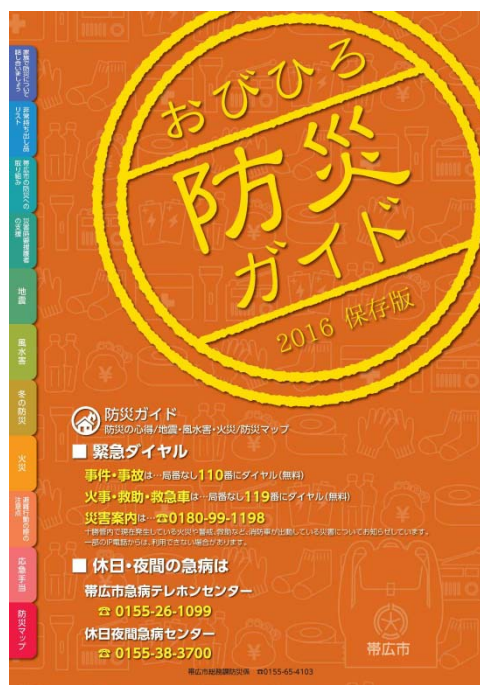
講義内容は、風水害を中心とした説明で、平成28年の台風被害の状況から説明があり、また、帯広市に発生した過去の主な水害の紹介もありました。

その後、「自助・共助・公助」の説明と災害情報の入手方法や、過去の台風災害を振り返りながら、帯広市の取り組みや反省点などを踏まえた防災への備えについて説明がありました。

また、生徒全員に「おびひろ防災ガイド」を配布して頂き、ハザードマップの見方や避難場所の確認方法、警報用語の説明等についても説明がありました。



高野主任による説明風景



生徒に配布された防災ガイド

(<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/soumubu/soumuka/a020106.data/p1-2bousai2016.pdf>)